

長松小学校学校だより

R5 年 7 月 18 日発行

# えがお いっぱい 44 号



## みんな笑顔の学校であるために ～聴く・つなげる～

36 号のいじめアンケート回答ありがとうございました。9 つの事案について、各担任や学年の対応、今後の様子について報告や話し合いをしました。

- 1 いじわるな子が標的のようにいやがらせをしている→担任が聴き取りをして、子どもたちの関係修復をしました。経過を観察しています。
- 2 こいつを「ばか」と呼んでいいよといわれている→具体的に聞き取りをして、全体指導を実施。現在そのあとの関係を観察中です。（個人特定至らず）
- 3 首を絞めたり乱暴なことをされたりした。→子どもたち同士、謝罪済み。保護者連絡をして、現在関係観察中です。
- 4 一見楽しそうだが、仲間外しをしている→子どもたち同士の関係を修復し、現在観察中
- 5 首を絞めたり、階段から突き落とされたりした→子どもたち同士、謝罪済み。保護者連絡をして、現在関係観察中です。
- 6 ワンピースの名称をあだ名としてつけて呼んでいる→あだ名について、全体指導を行い、現在観察中。
- 7 仲間外しや嫌味を言われる→子ども同士の関係を修復し、現在観察中。
- 8 痛い痛い死んでしまえ→「死んでしまえ」の言葉の重さについて全体に指導。個人特定至らず。経過観察中です。
- 9 以前なかよしだった子から無視したり仲間外れをしたりされる→担任が子どもたち同士の関係を修復。現在観察中。

どの事案に対しても 担任や学年として共通理解し、個別に話を聴いたり、学年として対応をとったりしています。経過観察をしています。子どもたち同士の関係をみつめています。

「みんなが笑顔の学校であるために」・・・教職員が子どもたちの関係を修復したり繋ぎなおしたりすることはとても大切と感じています。子どもたちの声を聴いて、思いをつなげていくこと。

今週までの 1 学期。笑顔で登校できるように 話をしていきます。保護者様のご協力に感謝です。